

MASHIKI TOWN CHIKI- OKOSHI

「まち全体が
学びの場」

Vol.35

子どもの学びを社会に聞く

町内の各小学校には、「ドリームましきっ子」という町の支援員がいます。この方々は、学校での子どもたちの学びを社会に開き、学校と地域をつなぐことを日ごろから支えてくれています。

4月、町内のドリームましきっ子の先生方の研修会に参加してきました。さまざまな人が関わる活動をコーディネートすることは、想像以上に難しさが伴います。

「コロナ禍でもできる活動はどんな形があるだろう」、「どうやったら関わる人がそれぞれもっと気持ちよく活動ができるだろう」など、日ごろ感じていることを持ち寄り、語りあいました。

いつも話すのは、子どもたちを共に育もうと動いてくださる、地域の人のありがたさです。大人みんな子どもを育む町ってすてきだなと思います。



地域おこし協力隊
井下友梨花さん

広報クイズ

ただ正しいもの、または問題本文の中の○に当てはまるものを選択し、記号で回答してください。全問正解者中10人に、500円分の図書カードをプレゼント！

問題1 ヒント…P10～11
6月は「○○○○防止月間」。
A…がけ崩れ B…河川氾濫
C…土砂災害 D…大雨洪水

問題2 ヒント…P17
「ましき健康づくり応援ポイント事業」で配布する今年度のポイントカードは何色？
A…緑 B…ネイビー
C…黒 D…赤茶

問題3 ヒント…P33・34
事前に一人一人の避難行動をまとめた防災行動計画を「マイ○○○ライン」という。
A…レベル B…タイプ
C…タイム D…ホーム

応募方法
回答フォーム →
または、
はがきに答えと住所、氏名を記入し、〒861-2295 益城町役場「広報クイズ」係へ。



応募締切日…6月10日必着

前月号の正解…① - D ② - C ③ - A

当選者(敬称略)…國知裕太、ふじかわまひる、コバヤシヤスコ、坂本明音、植田陽菜、吉村正純、今井聖子、安田美香、岡部藍、杉本嘉朱代

応募総数…57通 全問正解数…57通

MASHIKI TOWN CHIKI- OKOSHI

「町に虹色の
輝きを」

Vol.1

はじめまして、にじいろ3人目の地域おこし協力隊です

益城町の皆さん初めまして。5月から地域おこし協力隊に着任した、小仲貴宏と申します。復興まちづくりセンター「にじいろ」の企画・運営を担当します。

初めてのコラムということで、私の経歴を簡単に紹介します。

大学時代を熊本市で過ごし、卒業後に愛知県で、公園のデザイン・設計や公園をより楽しく利用するための企画を、住民と協働で実践する仕事をしていました。



地域おこし協力隊
小仲貴宏さん

その後、鹿児島県で教育を中心としたまちづくりの仕事をしました。県立高校の授業を担当し、高校生が考える「社会の課題」の解決案を検討し、それを自分自身で実践するというものです。

どちらの仕事も「実践する」というところがポイントで、机上の空論を提案して終わりではなく、自分でできる範囲の行動を見定め、小さな一歩を踏み出すということに価値があると感じて取り組んできました。

個人的に益城町で挑戦したいことも同様で、皆さんが町に対して考えていることを、考えているだけで終わらせず、一歩でも前に進むためのお手伝いができれば幸いです。

長くなりましたが、まずは益城町を探索することから始めようと思っています。皆さんよろしくお願いします！



5月2日、辞令を受けました。

このコーナーでは、小仲さんと5月号で紹介した吉海雄太さん、中村康佑さんの3人が、月替わりで活動内容などを報告します。どうぞお楽しみに！



中村さん(左)、吉海さん(右)と共に頑張っていきます。